

2007年12月18日

各 位

東京都渋谷区笹塚二丁目1番6号  
株式会社ディー・エヌ・エー  
代表取締役社長 南場 智子  
(コード番号:2432 東証第一部)  
問い合わせ先:  
取締役総合企画部長 春田 真  
電話番号:03-5304-1701

## 携帯電話事業者等によるフィルタリングサービスに対する対応に関するお知らせ (その2)

フィルタリングサービスの動向と当社のサービスに対する影響について、多くの株主・投資家等の皆様からご質問をいただいておりますので、当社の方針と18歳未満ユーザの売上構成等をとりまとめ、改めてお知らせいたします。

- ・ 総務大臣から携帯電話事業者等に対して、フィルタリングサービスの導入促進活動の強化および効果的な普及・啓発に関する要請がありました。
- ・ 18歳未満ユーザの利用状況等は添付のとおりであり、モバゲータウンの成長は主に20歳以上のユーザが牽引している事実から、成長の維持は可能であると見込んでおります。
- ・ しかしながら、モバゲータウンが10代のユーザに広く愛用されている有意義なサービスであることを鑑み、フィルタリングサービス利用時においてもユーザがアクセス可能な状態を達成することを当社は目指しております。
- ・ そのためには、まずモバゲータウンの健全性強化の取り組みを一層強化することに着手いたします。これまでも出会いを一切禁止し、通報制度を設け、またパトロールを実施するなど健全性強化に努めて参りましたが、あらたに18歳未満のユーザのミニメールの利用を大幅に制限し、人員面、システム面双方において監視体制を大幅に強化いたします。良心的なユーザの利便性を損なうことなく健全性を強化する取り組みを今後も継続して参ります。
- ・ また、総務大臣からも、「健全なコンテンツビジネスの展開の妨げとならないよう配慮しつつ」との要請があり、業界団体も自主的に第三者機関を設立し、基準を設け、健全なサイトの認定を行うことを発表しました。当社といたしましては、この団体の考えに賛同し、青少年保護を図るとともに、業界の健全な発展に寄与できるよう前向きな検討を重ねて参りたいと考えております。

なお、かねてお知らせのとおり(2007年12月11日付け「モバゲータウンの健全性維持に向けた取り組みの大幅強化と携帯電話事業者等のフィルタリングサービスに対する対応に関するお知らせ」)、本件が当社の今期業績に与える影響は、現時点では軽微なものと見込んでおります。今後、重大な影響を与えることが判明した場合には速やかにお知らせいたします。

以上

当プレスリリースに関するお問い合わせ  
株式会社ディー・エヌ・エー(<http://www.dena.jp/>)  
IR グループ ([ir@dena.jp](mailto:ir@dena.jp))

# 総務大臣から携帯電話事業者等への要請（2007年12月10日）

## 要請の内容

- (1) 青少年におけるフィルタリングサービスの導入促進活動の強化を図ること
  - ア 新規契約時にフィルタリングサービスの利用を原則とした形で親権者の意思確認を行うなど導入促進を図ること
  - イ すべての18歳未満の既存契約者に関し、フィルタリングサービスの利用を原則とした形で意思確認を実施し、利用を望まない場合には親権者の意思確認を行うこと
  - ウ 18歳未満の利用者に関し、親権者である既存契約者に対して、フィルタリングサービスの利用の意思確認を実施すること
  - エ 以上について、代理店等への指導を徹底すること
- (2) 上記の導入促進活動に併せて、引き続き、フィルタリングサービスに関し、効果的な周知・啓発を行っていくこと
- (3) フィルタリングサービス利用者数に関し、業界として定期的に公表するとともにその評価に努めること

※2007年12月10日総務省報道資料「青少年が使用する携帯電話・PHSにおける有害サイトアクセス制限サービス(フィルタリングサービス)の導入促進に関する携帯電話事業者等への要請」より一部抜粋

# 現状のフィルタリングサービス

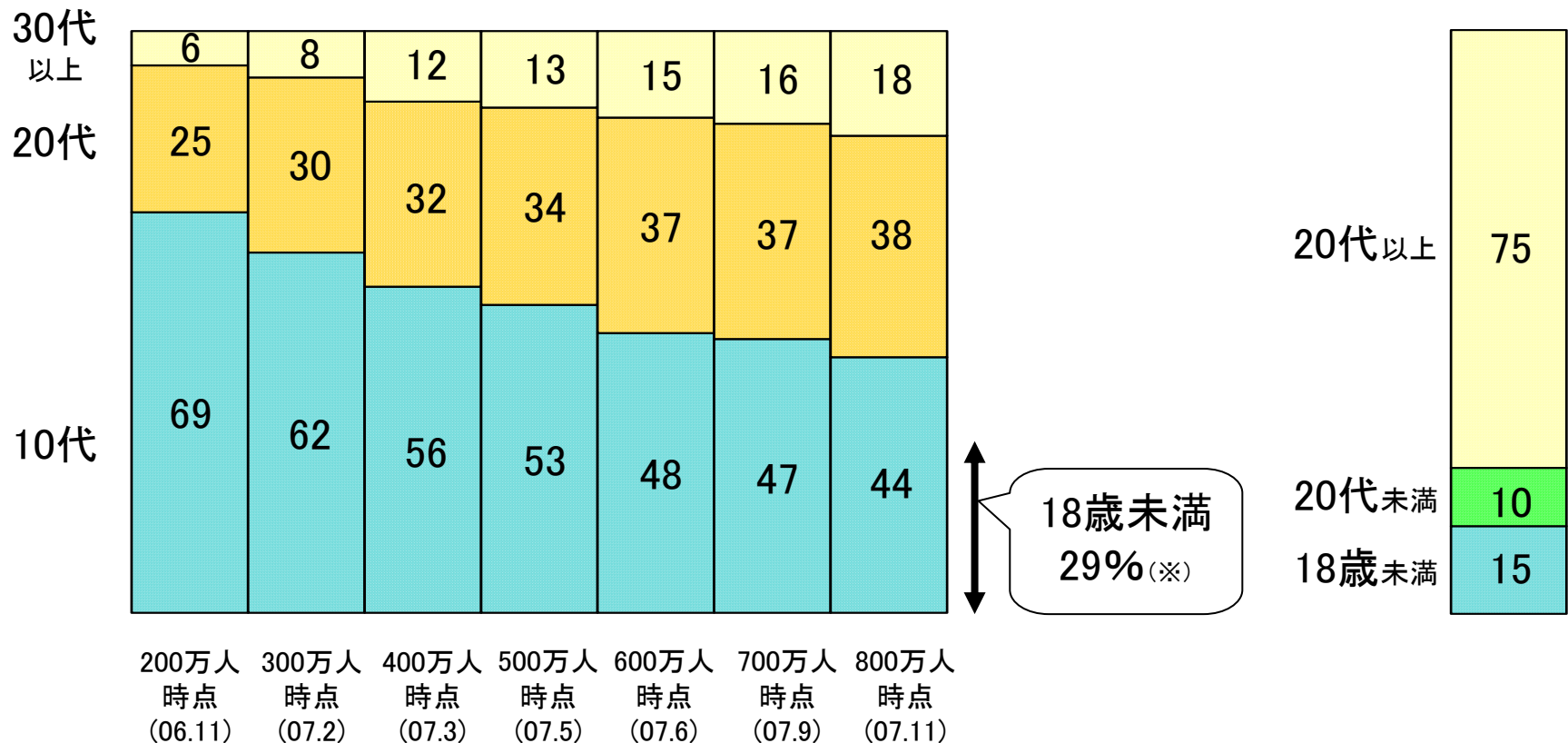
NTT DoCoMo	<p>「キッズ i モードフィルタ」</p> <p>iモードメニューサイトのみ閲覧が可能 (一部アクセスが制限されるコンテンツもあり)</p> <p>「i モードフィルタ」</p> <p>iモードメニューサイト以外の、出会い系サイトやアダルトサイト、ギャンブルサイトなどの一般サイトへのアクセスを制限(※)</p>
KDDI	<p>「EZ安心アクセスサービス」</p> <p>EZweb公式サイトの内、審査済のサイトの閲覧が可能</p>
ソフトバンク	<p>「ウェブ利用制限」</p> <p>アダルトサイトや出会い系サイト等、特定のURLへのアクセスを制限(※)</p>

※ コミュニケーション(ウェブチャット、掲示板、IT掲示板)はアクセス制限の対象カテゴリとなっている。

# モバゲータウンの年齢別ユーザ構成の推移等

会員年齢 (%)

新規入会者の年齢 (%)  
(2007年9月月間)



※ 11月末(813万人時点)での数値

# 18歳未満ユーザーのモバゲータウンの売上構成比

	9月売上構成 (100% = 1,253百万円)	(内)18歳未満ユーザー の割合
1 広告掲載・キャンペーン企画収入	20%	—
2 成果報酬型広告収入 (スポンサーサイト登録)	40%	(内数) 33.5%
3 アバター販売収入	40%	(内数) 17.0%

# DeNAとしての優先課題

## モバゲータウンの健全性強化の取り組み

### 【現 状】

- ① ルール&マナーの明示と見直し等の実施
- ② 24時間、365日体制での監視(約100人)等のサイトパトロール
- ③ 「通報」ボタンやご意見BOXへの意見の活用等のユーザとの協力関係
- ④ 違反者に対する指導や、禁止事項(ペナルティ制度)等の啓蒙活動

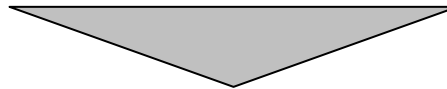
この他、代表取締役社長を委員長とする「健全コミュニティ委員会」を設置し、サイト内の状況把握や、社会的背景に合わせた対策の検討などを実施

### 【追加強化策】

- ① 2007年12月10日～
  - ・青少年への注意喚起を徹底  
(サイト上でのルールをより分かりやすくする表示を強化)
- ② 2007年12月20日～
  - ・18歳未満のミニメールを大幅に制限  
(ユーザの年齢前後2歳までの送受信のみに制限)  
※13歳未満のユーザはミニメールの利用を禁止
  - ・18歳未満の友達検索を大幅に制限  
(ユーザの年齢前後2歳までの友達検索のみに制限)
  - ・メールアドレス交換禁止の徹底  
(システム対応の強化)
- ③ 2008年春まで
  - ・サイトパトロールの大幅強化  
(監視体制の増強(約300人体制に増員予定)とシステム強化(ベイジアンフィルタ等))

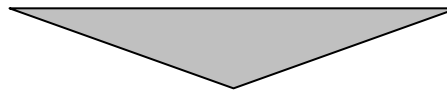
# 現状のフィルタリングの課題と業界団体の動き

総務大臣から携帯電話事業者等に対し、青少年を有害情報から守るために、フィルタリングサービスの導入促進に向けた取組を、健全なコンテンツビジネスの展開の妨げとならないよう配慮しつつ、強化するよう要請。(2007年12月10日)



## 現状のフィルタリングの課題

- ・ 自殺サイト・アダルトサイトと、コミュニティ(SNS等)の峻別がない。
- ・ カテゴリー一律で監視・管理を行っている健全なコミュニティサイトと、そうでないサイトの区別がない。



## 業界団体の動き

業界団体(モバイル・コンテンツ・フォーラム※)が自主的に第三者機関を設立し、基準を設け、健全なサイトの認定を行うと発表。(2007年12月11日)

※モバイルコンテンツ環境の活性化を目的とする任意団体(2007年12月17日現在 会員数251社)